

平成30年7月豪雨による高梁川水系小田川沿川の浸水への対応
～倉敷市真備町の宅地・生活道路の浸水が概ね解消～

平成30年7月豪雨により浸水した小田川沿川について、7月8日(日)13時頃から排水ポンプ車による排水を開始し、7月11日(水)までに倉敷市真備町の宅地・生活道路の浸水が概ね解消しました。

排水活動は、中国地方整備局のほか、関東・北陸・中部地方整備局から TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、排水ポンプ車23台、照明車11台を配備し24時間体制で実施しました。

なお、今後、降雨があった場合においても迅速に対応できるよう、現地に排水ポンプ車6台、照明車2台を待機させ、体制を整えています。

【添付資料】

平成30年7月豪雨による浸水地域の排水状況【高梁川水系小田川】

<問い合わせ先>

【排水全般に関すること】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室

課長補佐 峰、係長 山川

代表電話：03-5253-8111（内線 35-453、35-459）直通電話：03-5253-8460 FAX：03-5253-1603

【現地での活動状況に関すること】

中国地方整備局 河川部

河川調査官 山内

平日代表：082-221-9231 夜間・休日直通：082-511-6231